

後援会

北見工業大学学生後援会会長 森 茂

北見工業大学が創立40周年を迎えましたことは、学生後援会会長として、また、同大学に籍を置く学生の親として、誠に慶ばしく、大学関係者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

21世紀に向けての新たな展開を目指す時、父母として北見工業大学に対し期待することは、将来を担う創造性豊かで国際社会に貢献できる人材を育成するとともに、地域に根差した特色ある大学として発展することであります。しかしながら、バブル経済崩壊後の低経済成長下で、就職や予算面など大学の周辺環境の悪化は、大学の活力低下を招く恐れがあり、父母としても側面からの支援が必要と考え、「大学発展のための支援並びに学生の課外活動、就職支援活動等、広く学生生活を支援すること」を目的に「北見工業大学学生後援会」を平成8年度に発足させ、さまざまな事業を行って参りました。

具体的には、学術振興助成、国際交流助成、大学PR助成、課外活動助成、就職対策助成等の事業を展開してまいりました。

この学生後援会の存在が学生達の豊かな学生生活を過ごせるため、そして大学発展のために役立ち、優秀な人材が輩出される一助となるよう今後とも役員一同、大学と協力のうえ、各種事業を推し進めたいと思います。父母の方々の協力方よろしくお願い申し上げ、本年6月に記念すべき創立40周年を迎える北見工業大学の益々のご発展をお祈りし、挨拶とさせていただきます。



1999.4.8 学生後援会総会

●父母との懇談会

平成8年度から実施されている「父母との懇談会」は、博士課程への進学、学生後援会への加入等のPRと、父母からの修学・進学相談を目的に開催されており、学生後援会による予算化で平成8年度から年2回、春（札幌地区）と秋（北見地区）に実施されているものです。

懇談会は、学長の挨拶と学生部長から本学の現況や進学・就職状況、学生生活等の説明があり、この後学科の父母との個別面接が行われ、父母からは遠隔地において普段知ることのできない我が子の修学状況等について、熱心な面談が行われるもので意義深い事業となっています。



全体説明を聞く父母・円内は会場で説明を伝える手話通訳者



参加父母に全体説明する学生部長 懇談会（北見地区）